

令和3年度総務省行政事業レビュー公開プロセス 評価結果

「過疎地域振興対策等に要する経費」

1. 評価結果 事業内容の一部改善

内訳：廃止	0名
事業全体の抜本的な改善	2名
<u>事業内容の一部改善</u>	<u>3名</u>
現状通り	1名

2. 取りまとめコメント

当該選択の理由・根拠及び事業の見直しの方向性など

1. この事業の他に過疎問題に関する多くの事業があり、国の予算が投入されているため、この事業のアウトカムとして、人口社会増減というアウトカム指標による成果の捉え方は広すぎる。(※)当該事業の有効性、貢献度を示すため、国民にわかりやすい指標を公表する必要がある。
2. 中長期目標について、持続的発展という新たな言葉によって目標設定をすれば、さらに抽象度が深まってしまう。そのため、より具体的なアウトカム設定が必要である。

(※) 公開プロセスに提出された説明資料においては、「人口社会増減」はアウトカム指標とされておらず、より事業に関係した指標が設定されていたところ(事前勉強会で提出の資料内容について、有識者の意見に基づき、公開プロセス当日の資料(有識者には事前送付済)において修正したもの。)